

愛知県 高校入試情報

令和7年度愛知県入試の全体傾向

●大問構成, 問題数について

○大問が6問構成になっている。例年通り、小問数は20問。
○全学年内容から出題されている。

●出題傾向について

○すべて記号選択式の問題で、基本的な出題が多いが、中には、高い計算力や科学的思考力を求められる問題も見られる。

★愛知県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 思考力問題の出題

・知識だけではなく、実験をもとに考察する力が要求される傾向にある。

➡

新研究で対策！

●B問題では、最新入試問題で思考力問題の練習ができます。

●「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

■ 計算問題の出題

・基本的な内容を扱った計算問題が出題されている。基本公式をしっかりと覚えておく必要がある。

➡

新研究で対策！

●「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。

●「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組めます。

★新研究で出題した愛知県の入試問題(令和7年度)

◆p.129 大問2「遺伝の規則性」

令和7年度愛知県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。

★愛知県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		R4年度		R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	単元名／項目	A	B	—	—	—
	1年内容	植物のなかま	▲			
		動物のなかま				
		物質の区別, 気体の性質	▲		▲	▲
		水溶液の性質	▲		▲	
		物質の状態変化		▲		
		光の性質		▲		▲
		音の性質/力のはたらき	▲			
		火山と地震		▲	●	
		地層と過去の様子	●			●
	2年内容	物質の分解, 原子・分子		▲	●	
		物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱				▲
		化学変化と物質の質量		▲	●	▲
		生物と細胞/光合成と呼吸		●		
		根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ		▲	●	
		消化と吸収				
		呼吸・血液の循環・排出のしくみ	▲			
		気象観測と空気中の水蒸気			●	
		天気の変化	▲		▲	
	3年内容	電流の性質	▲		▲	▲
		電流のはたらき	●			●
		水溶液とイオン, 電池とイオン		▲		
		酸・アルカリとイオン	▲			▲
		生物の成長とふえ方	●		▲	▲
		力と運動			▲	●
		仕事とエネルギー		▲	▲	
		いろいろなエネルギー				
		天体の動きと地球の自転・公転		●	▲	▲
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	6	6
	小問数	20	20	20	20	20
	記号解答	15	12	16	13	13
	短文記述	0	0	0	0	0
	計算問題	2	5	4	7	7
	図・グラフ, モデル	2	1	0	0	0

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。